賀川俊彦　教授　略歴

学歴

一九三〇年（昭和　五　年）四月　千葉県に生まれる
一九四七年（昭和二二年）三月　千葉県立千葉中学校卒業
一九四八年（昭和二三年）四月　慶應義塾大学法学部予科入学
一九四九年（昭和二四年）四月　慶應義塾大学法学部政治学科入学
一九五三年（昭和二八年）三月　同　卒業
一九五三年（昭和二八年）四月　慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻科修士課程入学
一九五五年（昭和三〇年）三月　同　修了

職歴

一九五五年（昭和三〇年）四月　慶應義塾大学法学部助手
一九六一年（昭和三六年）四月　同　助教授
一九七〇年（昭和四五年）四月　同　教授
この間、貿易研修センター、拓殖大学、同大学院講師を兼任
一九九五年（平成　七　年）四月　慶應義塾大学名誉教授

学会

ラテンアメリカ政経学会の設立に参与し、同会元理事。国際政治学会評議員。

賀川俊彦 教授 主要業績

一、著書

『メキシコにおける政党の史的発展』　ラテンアメリカ協会　昭和四〇年
『ウルグアイの政治的発展』　ラテンアメリカ協会　昭和四二年

二、共著

『変動期における軍部と軍隊』慶應義塾大学地域研究グループ編　慶應通信　昭和四三年
『近代化の条件－日本の立場、低開発国の立場－』矢内原勝編　ダイヤモンド社　昭和四五年
『地域研究講座〈現代の世界〉ラテンアメリカ』貿易研修センター編　ダイヤモンド社　昭和四六年
『世界のなかの日本』鹿島平和研究所編　鹿島出版会　昭和五〇年

三、論文

「ラテンアメリカにおける革命について」　『法学研究』第三一巻第一号　昭和三三年
「ラテンアメリカにおけるナショナリズムの展開」　『法学研究』慶應義塾創立百年記念論文集、法学部第二部政治学関係　昭和三三年
「米洲平和機構の展開と国際連合」　『法学研究』第三二巻第五号　昭和三四年
「インカ帝国における政治と法律」　『法学研究』第三三巻第二号　昭和三五年
「ラテンアメリカにおける軍隊の政治的役割」　『法学研究』第三四巻第三号　昭和三六年

「ラテンアメリカにおける政治運動に関する一考察」　『法学研究』第三五巻第一・二・三号　昭和三七年
「インド保護王権の意義と役割
　―スペイン領アメリカ植民地における王権の浸透に関連して―」　『法学研究』第三六巻第五号　昭和三八年
「ロペス・マテオス大統領と現代メキシコの政治」　ラテンアメリカ政経学会『ラテンアメリカ研究』　昭和三八年
「ラテンアメリカにおけるナショナリズム」　アジア経済研究所『アジア経済』第五巻九号　昭和三九年
「ラテンアメリカにおける革命の諸様相とその傾向」　日本国際政治研究所『国際問題』第六四号　昭和四〇年
「ラテンアメリカにおける共産主義運動と中ソの対立」　日本国際政治学会『国際政治』　昭和四〇年
「ラテンアメリカにおけるナショナリズムの背景と現在的状況」　『歴史教育』一一月号　昭和四〇年
「ラテンアメリカ諸国共産党と中ソの対立」　『国際問題』第八二号　昭和四二年
「ラテンアメリカにおける法の起源に関する一試論」　『法学研究』第四一巻第一一号　昭和四三年
「ラテンアメリカ諸国における軍部と軍国主義」　慶應義塾大学地域研究グループ編『変動期における軍部と軍隊』　昭和四三年
「ラテンアメリカのナショナリズム」　矢内原勝編『近代化の条件―日本の立場、低開発国の立場―』　ダイヤモンド社　昭和四五年
「ラテンアメリカの政治」　『地域研究講座〈現代の世界〉ラテンアメリカ』　ダイヤモンド社　昭和四六年
「ラテンアメリカ諸国の動向」　鹿島平和研究所編『世界のなかの日本』　鹿島出版会　昭和五〇年
'Trends in Latin American Countries', Edit. by Kajima Institute of International Peace, "Japan in the World", The Japan Times, 1976.

四、翻訳

R・A・ハンフリーズ「W・H・プレスコット―人と歴史家―」　米国大使館文化交換局編『アメリカーナ』第六巻第八号　昭和三五年

P・G・カサノバ著『現代メキシコの政治』賀川俊彦、石井陽一、小林良彰共訳　敬文堂　昭和五六年

五、資料

『ラテン・アメリカのナショナリズム運動』　外務省調査月報　昭和四二年
『ブリタニカ国際百科辞典』ラテンアメリカ関係諸項目　昭和四九年
『ブリタニカ国際年鑑』ラテンアメリカ関係諸項目　昭和五〇年

六、随筆

「ラテンアメリカとカトリシズム」　『三色旗』第一九三号　昭和三九年
「もっと知ってよい國－グアテマラ－」　『朝日ジャーナル』第六巻三六号　昭和三九年

七、書評

W. W. Pierson & F. G. Gil; "Governments of Latin America", Mc Graw－Hill, 1957.　『法学研究』第三〇巻第八号　昭和三二年

Galo Plaza; "Problems of Democracy in Latin America", Univ. of North Carolina Press, 1955.　『法学研究』第三一巻第七号　昭和三三年

R. J. Alexander; "Communism in Latin America", Rutgers Univ. Press, N. J., 1957.　『法学研究』第三二巻第六号　昭和三四年

J. A. Houston; "Latin America in the United Nations", Carnigie Endowment for International Press, United Nations Study, No. 8, 1956.　『法学研究』第三二巻第一一号　昭和三四年

Fidel Castro; "La Revolucion Cubana－Escritos y Discursos－", Editorial Palestra, Buenos Aires, 1960.

『法学研究』第三四巻第一一号　昭和三六年

R. H. Fitzgibbon & K. F. Johnson; "Measurement of Latin American Political Change", The American Political Science Review, Vol. LV. No. 3, 1961.

『法学研究』第三五巻第五号　昭和三七年

The Univ. of New Mexico School of Inter-American Affairs; "Post World War II Political Developments in Latin America", A Study prepared at the request of the Subcommittee on American Republic-Affairs of the Committee on Foreign Relations, U. S. Senate, 1959.

『法学研究』第三六巻第六号　昭和三八年

J. C. Dreier edit.; "The Alliance for Progress－Problems and Perspectives－", The Johnes Hopkins Press, 1962.

『法学研究』第三六巻第一一号　昭和三八年

Stacy May & Galo Plaza; The United Fruit Company in Latin America; National Planning Association, Washington D. C., 1962.

『法学研究』第三七巻第五号　昭和三九年

S. M. Lipset & Aldo Solari edit.; "Elites in Latin America", Oxford Univ. Press, N. Y., 1967.

『法学研究』第四一巻第九号　昭和四三年

Samuel Farber; "Revolution and reaction in Cuba, 1933-1960"

『法学研究』第五一巻第四号　昭和四三年